



2019年12月19日

各位

会社名 株式会社アクリート
代表者名 代表取締役社長 田中 優成
(コード番号: 4395、東証マザーズ)
問合せ先 取締役 ビジネスサポート部門
ゼネラルマネージャー 立山 耕司
電話番号 03-5433-0589

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2019年12月19日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、2019年2月13日に開示した2019年12月期(2019年1月1日～2019年12月31日)の業績予想を下記のとおり修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 通期業績予想の修正について

2019年12月期 通期業績予想数値の修正(2019年1月1日～2019年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 1,600	百万円 270	百万円 270	百万円 180	円 銭 33.10
今回修正予想(B)	1,400	240	240	170	30.95
増減額(B-A)	△200	△30	△30	△10	—
増減率(%)	△12.5	△11.1	△11.1	△5.6	—
(ご参考)前期実績 (2018年12月期)	1,291	246	222	152	30.22

2. 修正の理由

当社は、企業等から個人向けのSMS配信サービスを国内企業には直接販売、販社・代理店経由で、また海外の大手グローバル企業には海外SMSアグリゲーター向けのSMP P国際ゲートウェイサービスを通じて提供しております。

売上高につきましては、国内企業向けは、当第3四半期累計期間において、477百万円と順調に推移しております。一方、海外企業向けにつきましては、当第3四半期累計期間において、540百万円と業績予想に対して未達となっております。当社としましては、前年並みの売上高を見込んでおりましたが、競合他社との競争激化による配信数の低下や為替相場が想定よりも円高で推移したことにより、前回発表予想を下回る見込みとなりました。

利益につきましては売上高の減少及び一部携帯電話事業者の値上げによる売上原価の増加により、営業利益、経常利益及び当期純利益について前回発表予想を下回る見込みとなりましたが、海外企業向けの利益率は国内企業向けの利益率より低いため、営業利益及び経常利益の減少は30百万円となっております。

以上の理由により、2019年12月期通期の業績予想数値を修正するものであります。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報及び合理的であると判断する一手の前提に基づいて作成したものであり、実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以上